

第2学年「データの比較と箱ひげ図」単元指導構想図

- ・代表値, ドットプロット,
度数分布表, 柱状グラフ (小6)
- ・データの分析 (中1)

- ・日常生活や社会における問題解決のために, データの分布に着目し, その傾向を比較して読み取り, 批判的に考察し判断する力を養う。

- ・標本調査 (中3)
- ・データの散らばり, データの相関
(数I)

<学びに向かう力、人間性等>

- ・四分位範囲や箱ひげ図の必要性和意味を考えようとしている。
- ・データの分布について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。
- ・四分位範囲や箱ひげ図を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。
- ・多様な考えを認め, よりよく問題解決しようとしている。

数学的な見方・考え方

- いくつか調べて予想する
- 同じように考える
- 道筋を立てて考える
- 考えやすい条件にする
- 特別な場合を考える
- いつでもいえるように考える
- まとめて1つとみる
- 条件を変えて考える
- 多面的に考える
- 根拠をもとに説明する

<知識及び技能>

- ・度数分布表やヒストグラムをつくることができる。
- ・四分位範囲や箱ひげ図の必要性和意味を理解している。
- ・コンピュータなどの情報手段を用いるなどしてデータを整理し箱ひげ図で表すことができる。

<思考力・判断力・表現力等>

- ・四分位範囲や箱ひげ図を用いてデータの分布の傾向を比較して読み取り, 批判的に考察し判断することができる。

第2学年 第6章 データの比較と箱ひげ図 単元指導計画

時	学習内容	知識・技能	思判表	主体的な態度	評価方法（記録）	把握すべき学習状況（行動観察）
1	四分位数と四分位範囲	知①		態①	知①：ノート	- 四分位数（第1四分位数，第2四分位数，第3四分位数） - 四分位範囲
2	箱ひげ図	知②	思①		知②：ノート	- 箱ひげ図 - データの分布のようすを比べるとき，四分位範囲はかけ離れた値の影響を受けにくいこと。
3	箱ひげ図	知②	思①	態②④	知①②：小テスト	- 箱ひげ図とヒストグラムを組み合わせることで，多面的に読み取れること。 - 箱ひげ図はデータの分布のようすを容易に読み取ることができる一方で，箱の部分や両側の線の部分に，データがどのように分布しているかを読み取ることはできないこと。
4	箱ひげ図の利用		思①	態②③④	思①：ノート	複数の集団のデータの分布の傾向を比較して読み取ること。

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 四分位範囲や箱ひげ図の必要性和意味を理解している。 ② コンピュータなどの情報手段を用いるなどして，データを整理し箱ひげ図で表すことができる。	① 四分位範囲や箱ひげ図を用いてデータの分布の傾向を比較して読み取り，見いだした結論や過程を批判的に考察し判断することができる。	① 四分位範囲や箱ひげ図の必要性和意味を考えようとしている。 ② データの分布について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ③ 四分位範囲や箱ひげ図を活用した問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。 ④ 多様な考えを認め，よりよく問題解決しようとしている。